

～ Microsoft Office 2007、2010 をお使いのユーザーさまへ ～

Microsoft Office 2007、2010 に付属する IME（日本語入力機能）を「既定の言語」に設定し『夢』を実行するとエラーメッセージ「RCA000.EXE は動作を停止しました。」と表示し立ち上がらない場合があります。

その場合には「既定の言語」をスタンダードの Microsoft IME（Standard）に変更する必要があります。

1. 画面右下あたりにある赤いアイコンをマウスで左クリックすると現在使用中の IME 名称が表示されます。（画 1）

“Microsoft Office IME 2007/2010” にチェックが入っている場合には次以降の設定の変更が必要です。



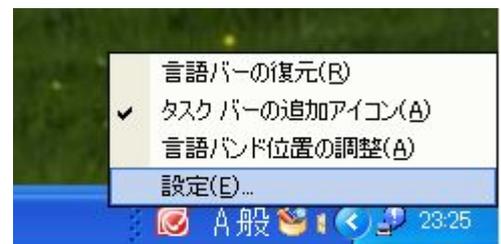
画 1

2. IME の赤いアイコンを右クリックし設定を選択します。（画 2）

3. “テキストサービスと入力言語” の画面が開きます。（画 3）

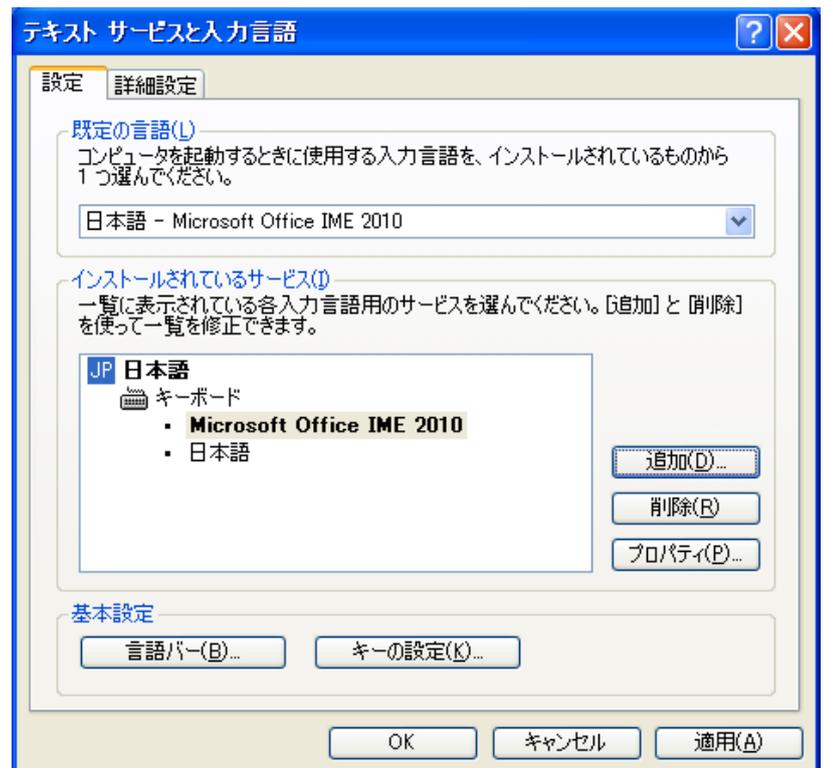
ここではインストールされているサービスに Microsoft Office IME 以外がインストールされているか判断します。

他に使用できる IME がある場合は、“既定の言語”で選択します。Microsoft Office IME のみの場合には Windows に標準で付いている Microsoft IME を追加して使用可能にします。



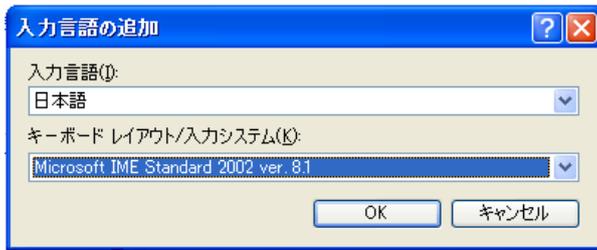
画 2

ここでは先に IME の追加方法を説明しますので他に使用可能な IME がインストールされている場合は処理 No. 5 へ進んで下さい。



画 3

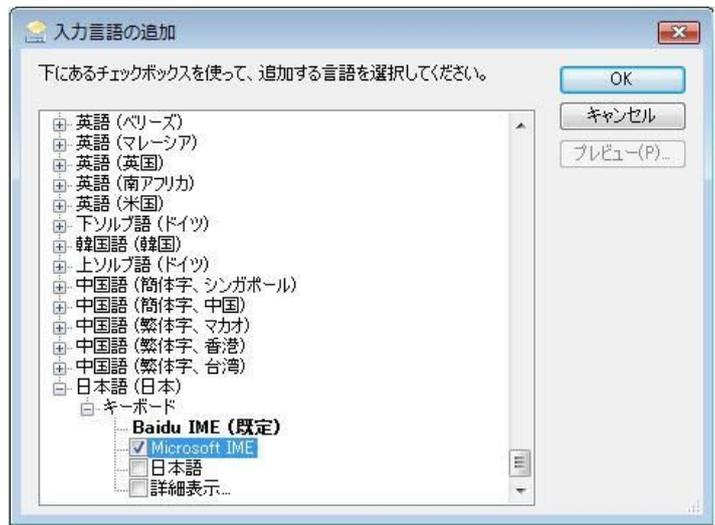
4. 追加ボタンをクリックすると“入力言語の追加”画面が現れます。



画4-1 (Windows Xp)

日本語の Microsoft IME (Standard) を選択し
OK ボタンをクリック (追加) します。

Windows Xp と Vista/7 とでは選択の画面が
若干異なります。

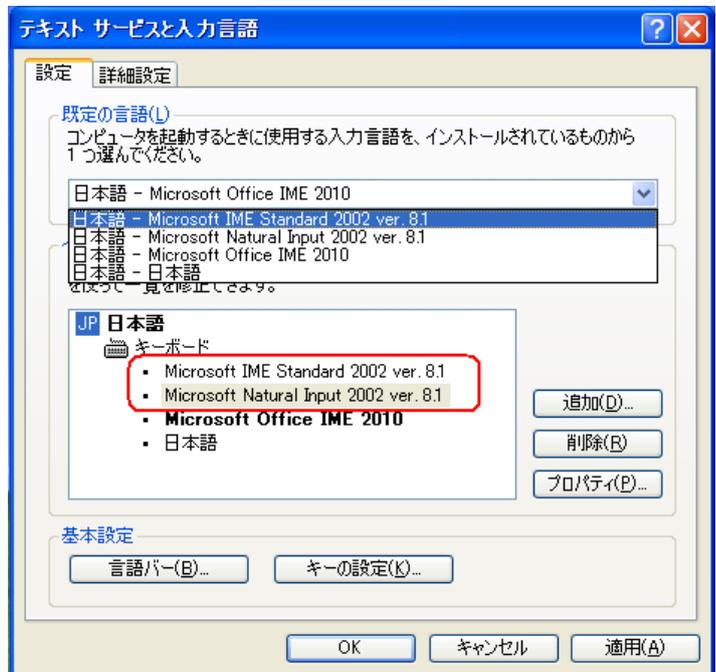


画4-2 (Windows Vista/7)

5. “テキストサービスと入力言語”の画面で Microsoft IME (Standard) が組み込まれたのを確認し
“既定の言語”に Microsoft IME (Standard) を選択して “適用” “OK” ボタンをクリックします。

6. “既定の言語”に Office IME2007/2010 以外の
IME の設定は終了しますが、現在使用中の IME
はまだ変更されていません。(画6)
画面上の IME の赤いアイコンをマウス左ボタン
でクリックし、Microsoft IME (Standard) を
選択しアイコンが変わった事を必ず確認して
下さい。(画7)

7. Windows を再起動してください。
Windows が立ち上がった時に変更後のアイコン
であれば処理は完了です。



画5

※Microsoft Office IME を削除する方法も可能です。

削除しても追加処理で再利用は可能です。



画6



画7